



沿革

2011年	1月	創業
	6月	購入型クラウドファンディング「CAMPFIRE」開始
2016年	7月	「CAMPFIRE Creation (旧称: モーコレ)」開始
	8月	「GoodMorning」開始
	8月	「CAMPFIRE Community (旧称: CAMPFIREファンクラブ)」開始
2017年	1月	寄付型クラウドファンディングの取り扱いを正式開始
2019年	9月	融資型クラウドファンディング「CAMPFIRE Owners」提供開始
	10月	DANベンチャーキャピタル株式会社がグループ会社へ
2020年	8月	株式投資型クラウドファンディング「CAMPFIRE Angels」提供開始

会社概要

社名	株式会社CAMPFIRE (CAMPFIRE, Inc.)
設立	2011年01月14日
所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目22-3 渋谷東口ビル 5F
従業員数	150名 ※2020年9月30日時点
資本金	36億5,082万円(資本剰余金含む) ※2020年9月30日時点
事業内容	購入型クラウドファンディング事業、寄付型クラウドファンディング事業、融資型クラウドファンディング事業、株式投資型クラウドファンディング事業、それらに付帯する事業の企画・開発・運営
貸金業者登録番号	東京都知事(2)第31656号
日本貸金業協会会員	第006005号
加盟指定信用情報機関	株式会社日本信用情報機構

経営体制

代表取締役	家入 一真	
取締役	大東 洋克 / 中島 真 / 島野 光孝	
社外取締役	櫻本 真理 / 神谷 アントニオ / 河村 明雄 / 百合本 安彦	
監査役(常勤)	篠原 弘	
監査役	式部 透 / 青木 孝次	
会長	谷家 衛	
特別顧問	多田 斎 / 志村 正之	
グループ会社	株式会社CAMPFIRE SOCIAL CAPITAL 株式会社GoodMorning 株式会社エクソダス	株式会社ディスカバー・ジャパン big株式会社 DANベンチャーキャピタル株式会社



VISION

資金集めを民主化し、 世界中の誰しものが 声をあげられる世の中をつくる。

インターネットが普及したからこそ出来るようになったこと、を私たちはよく考えます。

それは、誰しものが、例え小さくても、声をあげられるようになった、ということではないでしょうか。

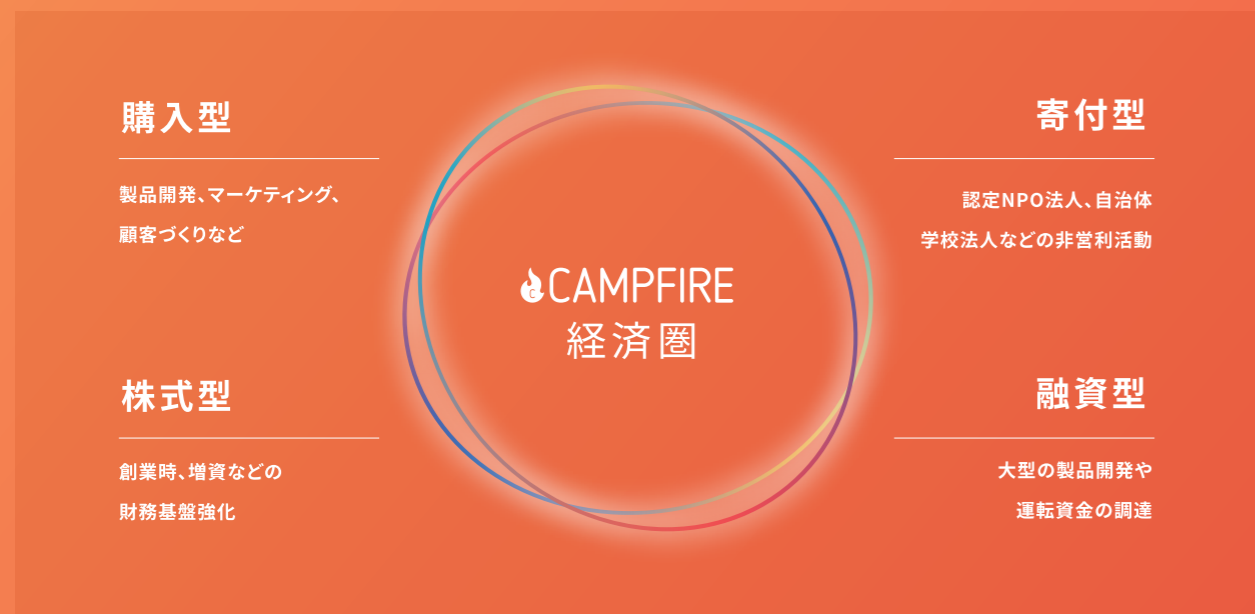
今まで一部の人たちや組織が独占していたりして手が届かなかったものが、

インターネットによって一般の私たちにも気軽に使えたり参入できるようになりました。

クラウドファンディングは資金集めを民主化した仕組みだと私たちは考えます。

「小さな火を灯しつづける」を合言葉に、

私たちは誰でも声をあげられる世界を創っていきます。



MISSION

優しい革命をおこす

「この国にはなんでもある。だけど希望だけが無い。」

村上龍「希望の国のエクソダス」で主人公がつぶやくこの言葉が、いまの日本を表している気がします。

高度経済成長・近代化を遂げ、私たちは豊かになりました。

しかし、一方で行き詰まりを感じることも増えてきたのではないのでしょうか。

少子高齢化、不景気、震災、心の問題、働き方。様々な問題が次から次へと噴出しています。

成熟した日本、ポスト資本主義をどう生きるのか。いま私たちは問われているのではないのでしょうか。

ポスト資本主義の生き方。それは「あらゆるものを個人の手に取り戻す」ということなのではないか。

インターネットとはあらゆる権威を解体し民主化するものだと私たちは考えます。

私たちはインターネットを通じて、革命を起こし、あらゆるものを個人の手元に取り戻します。

既存の仕組みを破壊するのではなく「アップデート」する。

血の流れない革命、それを私たちは「優しい革命」と名付け、Missionとして掲げています。

VALUE

01 大企業病になることが最大のリスクである

インターネットがあらゆる権威を解体するものである以上、僕らもまた権威主義、大企業病に陥らないように気をつけよう。大企業病になることが最大のリスクである。

02 傍観者であってはならない

傍観者であってはならない。常に自分の頭で考え、他者や社会のために自分に何が出来るのかを考え続けよう。give&takeではなくgive&give&giveの精神でいよう。パスを回すものにこそ、パスは回ってくる。

03 小さな火を大事にしよう

小さな火を大事にしよう。クリエイターやプロジェクトオーナーへ愛や敬意を持って接しよう。神は細部に宿る。細部まで丁寧な仕事をしよう。

04 人に優しくあろう

人に優しくあろう。痛みを知っているからこそ、失敗を過去にしたからこそ、他者に優しくできる。

05 どんどん失敗しよう

どんどん失敗しよう。失敗を恐れると、「何もしないこと」が正解になってしまう。大胆にチャレンジし、数多くの失敗から学んでいこう。個人も、チームも、組織も、常に変わり続けよう。停滞は後退だ。

06 相手を信頼して任せよう

相手を信頼して任せよう。信頼とは、疑うことではなく、任せるところから始まる。信頼するとは、見返りを求めず、相手の失敗をも引き受けるという態度である。

07 言葉を大事にしよう

言葉を大事にしよう。言葉は態度となり、態度は必ず相手へと伝わる。常に謙虚な気持ちを忘れず、軽薄な言葉や、誰かを貶める発言に気をつけよう。

08 常に問い続けよう

安易に答えを出すのではなく、常に問い続けよう。学びを怠らず、慢心せず、謙虚な気持ちでいよう。正解なんて無い。この世は課題だらけだ。

09 チームで最高のプロダクト・サービスをつくらう

チームで最高のプロダクト・サービスをつくらう。チームとしてどのような成果をあげているか、そこに個人としてどのように貢献できているか。オーナーシップを持って、執着心と責任感を持ち、プロとしてベストを尽くそう。

10 批判を恐れず、世の中をざわつかせよう

インパクトのあるイノベーションを生み出し、批判を恐れず、世の中をざわつかせよう。ざわつきとは熱量だ。炎上を恐れない。常にポジティブ、自由主義、楽観主義でいよう。